

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
27-243	高等学校	外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教 科 書 名		
177 増進堂	コⅡ 345	NEW FLAG English Communication Ⅱ		

1. 編修の基本方針

編纂に際しては、次の4点を基本方針とした

- ① 学習指導要領並びに教育基本法第2条第1号から第5号の各号に書かれた目標を実現できるように、素材を厳選するとともに、各素材にその目標を達成するために有効な課題を用意すること。
- ② 生徒の多様な実態に応じて、弾力的な指導や学習ができるように、教科書と付属教材の両方に様々な工夫を盛り込み、教科書と付属教材との併用でも、また、教科書のみでも、効果的な指導や学習が可能ないように構成すること。
- ③ 本教科書を用いて指導しながら、多忙な教員でも、新しい指導法や指導技術を学ぶことができる「教師も学べる教科書」にすること。
- ④ ①～③のために、編者たちのこれまでの多様な英語教育実践と英語教育研究の成果を適切に盛り込み、指導書等で詳しく解説すること。

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Chapter 1 教科書本文	①平和を願う佐藤良二の植林の熱意を感じ、豊かな情操と道徳心を培う題材とした。(第1号)	10頁10～17行目
Chapter 2 教科書本文	②幅広い知識と教養を身に付けるとはどのようなことか、英語という科目を数年来勉強している学生に、本当の知識、勉強とは何かを考えさせる題材とした。(第1号)	12頁1～8行目 18, 20, 22頁
Chapter 4 教科書本文	①JudyとMickの誤解のやりとりから、他人の考えを尊重する態度を持ち、それがコミュニケーションの大切な要素でもあることを気づかせようとした。(第2号)	40, 42, 44, 46頁
Chapter 8 教科書本文	②自転車での世界一周を達成した坂本達氏のエピソードを通して、夢を持つこと、自主自律、忍耐強さ、創造性の大切さを高校生に訴えようとした。(第2号)	92, 94, 96, 98頁
Chapter 9 教科書本文	③主人公の男子生徒と女子生徒の夢を通して、それぞれの努力と挫折を学び、学習と職業のつながりを考えさせる題材とした。(第2号)	108, 110, 112, 114頁
Chapter 3 教科書本文	①Rosa Parksの人種差別に反対する行為から、平等や人権を考えさせる題材とした。(第3号)	28, 30, 32, 34頁
Optional 2	②クリスマスに起きた感動の物語を通して、自他の敬愛を育む題材とした。(第3号)	102～106頁
Chapter 5 教科書本文	①地雷を踏んだ象のMotalaの悲劇を通して、生命を尊ぶ態度を身に付ける題材とした。(第4号)	56, 58, 60, 62頁
Chapter 10 教科書本文	②未来の地球環境を考えたSilk Leafを通して、自然を大切に、環境の保全に寄与できる可能性を探る題材とした。(第4号)	120, 122, 124, 126頁

Chapter 6 教科書本文	①日本のお弁当の歴史をひもとき、日本の伝統と文化を再発見できる題材とした。(第5号)	68, 70, 72, 74 頁
Chapter 7 教科書本文	②今や我々の生活のいたるところに見られるパーム油にまつわる問題を多角的に考察し、社会の平和と発展を考えさせる題材とした。(第5号)	80, 82, 84, 86 頁

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

生徒にとって学びやすく、学び方も学ぶことができる教科書、教職経験が少ない教員でも一定レベル以上の指導が可能で、新しい指導法を学べる教科書を目指して、次のような工夫をした。

- ①英語学習の基本と考えられる発音、多読の仕方、要約文の書き方などを明示して、それらを用いて全 Chapter を学習できるようにした。
- ②各 Chapter の各 PART に、本文ページでは本文の前に配置されたリスニング&リーディング・ガイド、右ページでは Focus on Contents 等を配置して、生徒が何を学習するのか、あるいは教員が何を指導するのが明確になるように、以下のような工夫をした。

(1) 各 PART の左ページ

1) リスニング&リーディング・ガイド

これから学習する本文をリスニングしたり、(リスニングしながら)黙読したりする際の手がかりや、理解すべきポイントを提示した。

2) 本文ページの左側の Words, 重要語句, Sound Tips

- ・ Words : 重要語句は色付きの文字で表示した
- ・ 注釈 : 本文の理解に必要な重要語句や情報を含む語には、日本語で注をつけた。また、辞書を引かせて調べさせるべき語には辞書と表示した。本文に出現した表現で、使えるようになるべき重要表現については本文の下に、その表現を例文付きで提示した。
- ・ Sound Tips : 本文に現れる発音のポイントを1つずつ取り上げて、練習できるようにした。

(2) 各 PART の右ページ

1) Focus on Contents

- ・ 本文の主題を問う設問と本文の要点を問う質問からなる。
- ・ 本文の主題を問う設問は、図や表を完成したり、イラストを並べ替えたりする形式で、本文全体の内容を大まかに理解できるよう工夫した。
- ・ 本文の要点を問う設問として英問英答形式を採用した。

2) One More Steps

- ・ True or False? : 本文の要点や細部を、英語のリスニングを通して理解しているかどうかを確かめる設問を3題用意した。
- ・ Reading Skill : 本文の内容理解の際に用いることができる Reading Skill を設問形式で取り上げ、本文の学習を進めながら、Reading Skill が身につくよう工夫した。
- ・ What do you think? : 本文に関連した英語による設問に対して、英語で自分の考えを書かせたり、述べさせたりする機会を与えるために各 PART に設けた。

3) Focus on Grammar : 各 Chapter の本文に出現する文法事項は、本文の対向ページで、簡潔なまとめを提示した後、簡単な練習問題を用意して練習できるようにし、後の Grammar & Expressions でさらに学習できるようにした。

③Review

各 Chapter の全パートの学習後、再度、各 Chapter で学んだことを全体を通して復習する機会を与えることを目的として Review を設定した。Review の内容としては、本文全文を通読することで、全体の英文の流れや意味内容を再度把握させたあと、本文中に出てきた重要語句の復習、本文全体の主題の確認、本文の要約文、表の完成、文法事項や重要表現の復習のための練習問題 (Grammar & Expressions) から構成し、各 Chapter で学習したことを振り返ることができるように構成した。

- ・ 語い : 本文で出てきた重要語の定義を 英語で与え、それがどの単語かわからなければ、該当パートの本文を再度読んで単語を探す過程で語彙力の強化を図る。
- ・ 主題の確認 : 本文全体を再度読んで内容を確認したあと、英語で書かれた選択肢から本文の主題を選ぶ課題を用意した。
- ・ 要約文や表の完成 : 空所に適切な英語を記入して要約文や表を完成する課題を用意した。
- ・ Grammar & Expressions : 各 Chapter の重要文法事項や重要表現を精選して復習できるようにし、最後にはそれらを用いて自己表現する課題を用意した。

④Activity

学習指導要領にある「言語の使用場面と働き」を結びつけた活動を実際に生徒に経験させることによって、「実践的コミュニケーション能力」を伸ばすための活動として、巻末に各課の学習や指導が済んだ段階で使える Activity を設置した。Activity は、1 つまたはそれ以上の技能を用いたコミュニケーション活動とし、各課の題材内容と関連のあるものを用意した。

⑤Optional での工夫

リーディングの能力を伸ばすことと、読書本来の「楽しさ」を生徒に経験してもらうために、おもしろく、感動的なものを厳選して、Optional (2 編) として用意した。授業時間が不足した場合に、生徒の自学自習用教材として活用できるように以下のような配慮をした。すなわち、内容を理解する作業が中断しないように、生徒にとって難しいと思われる語句には、本文の該当する語句の下に日本語の注をつけるとともに、一人で読み進めていけるように、導入部と物語の展開が変わる箇所には日本語のリーディング・ガイドをつけて、先を予測しながら英文を読めるように工夫した。また、内容理解を確かめる問いを、その該当箇所が含まれるパラグラフの横に提示した。

⑥分野別 Hot Topics

本書では、10 個の Chapter で、文化・日常・社会・自然・産業・科学の 6 つの分野を取り上げているが、各 Chapter の本文の理解を助けや、各分野の背景知識として知っておくと役に立つ話題やテーマと、その分野で良く用いられるキー・ワードを紹介した。

⑦囲み記事

本書では、生徒の英語学習を支援するために、「多読のすすめ」、「数字を読んでみよう」、「数えられない名詞」、「要約文を書くコツ」、「Vocabulary Building」、「パーラメンタリ・ディベート」、「歌」、「英語のユーモアを味わおう!」など、英語学習に役立つと思われるものを随所に配置した。

⑧生徒の多様な実態に応じて弾力的な使用ができるように配慮

各 Chapter の本文の指導は、付属教材に、フレーズリーディングが可能になるワークシートや、リスニングや音声をペースメーカーにしてリスニングしながら黙読する練習が行えるよう、本文を普通に朗読した音声教材と、フレーズリーディングのためのワークシートに入れられたスラッシュと同じ箇所にポーズ置いて朗読した音声教材の両方を用意している。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 担当授業時数表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
27-243	高等学校	外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	
発行者の番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
177 増進堂	コⅡ 345	NEW FLAG English Communication Ⅱ		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

どちらかと言えば英語に苦手意識を持つ生徒を対象に、学習指導要領に即して「本当に生徒のためになる英語教育」を実現できる教科書にするために、次の4点に配慮して編修した。

- ① 4技能をバランスよく伸ばし、話し手や書き手の意図を理解するだけでなく、それに対する自分の考えを発表できるようにするための教材と課題を数多く用意して、コミュニケーション能力を伸ばせるように構成すること。
- ② 生徒が新しいことを学び、学んだことをさらに深く掘り下げて考え、英語に対する興味・関心を持つことができる豊かな内容を持つ教材を提供すること。
- ③ 生徒の立場に立った学びやすい教科書、学び方を学べる教科書にすること。
- ④ 生徒が題材に興味・関心を持つように視覚的に工夫すること。

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容 第2款第3 コミュニケーション英語Ⅱ 2 内容, 3 内容の取扱い	該当箇所	担当 時数
発音記号の解説, 多読のすすめ		pp.4-5, 6	1
Chapter 1			5
①Part 1 (左頁)	①2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	①p.8	
② (右頁)	②2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	②p.9	
③Part 2 (左頁)	③2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	③p.10	
④ (右頁)	④2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	④p.11	
⑤Part 3 (左頁)	⑤2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	⑤p.12	
⑥ (右頁)	⑥2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	⑥p.13	
⑦Review, Grammar & Expressions	⑦2(1)ウ 3(2)	⑦p.14-15	
⑧Activity	⑧2(1)ア, イ, ウ, エ (2)ア, イ, ウ, エ 3(1), (2)	⑧p.132-133	
数字を読んでみよう		p.16	1
Chapter 2			5
①Part 1 (左頁)	①2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	①p.18	
② (右頁)	②2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	②p.19	
③Part 2 (左頁)	③2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	③p.20	
④ (右頁)	④2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	④p.21	
⑤Part 3 (左頁)	⑤2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	⑤p.22	
⑥ (右頁)	⑥2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	⑥p.23	
⑦Review, Grammar & Expressions	⑦2(1)ウ 3(2)	⑦p.24-25	
⑧Activity	⑧2(1)ア, イ, ウ, エ (2)ア, イ, ウ, エ 3(1), (2)	⑧p.134-135	
数えられない名詞		p.26	1
Chapter 3			6
①Part 1 (左頁)	①2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	①p.28	
② (右頁)	②2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	②p.29	
③Part 2 (左頁)	③2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	③p.30	

④ (右頁)	④2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	④p.31	
⑤Part 3 (左頁)	⑤2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	⑤p.32	
⑥ (右頁)	⑥2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	⑥p.33	
⑦Part 4 (左頁)	⑦3(2)	⑦p.34	
⑧ (右頁)	⑧2(1)ア, イ, ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	⑧p.35	
⑨Review, Grammar & Expressions	⑨2(1)ウ, エ 3(2)	⑨p.36-37	
⑩Activity	⑩2(1)ア, イ, ウ, エ (2)ア, イ, ウ, エ 3(1), (2)	⑩p.136-137	
要約文を書くこつ		p.38	1
Chapter 4			6
①Part 1 (左頁)	①2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	①p.40	
② (右頁)	②2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	②p.41	
③Part 2 (左頁)	③2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	③p.42	
④ (右頁)	④2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	④p.43	
⑤Part 3 (左頁)	⑤2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	⑤p.44	
⑥ (右頁)	⑥2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	⑥p.45	
⑦Part 4 (左頁)	⑦2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	⑦p.46	
⑧ (右頁)	⑧2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	⑧p.47	
⑨Review, Grammar & Expressions	⑨2(1)ウ, エ 3(2)	⑨p.48-49	
⑩Activity	⑩2(1)ア, イ, ウ, エ (2)ア, イ, ウ, エ 3(1), (2)	⑩p.138-139	
Optional 1	2(1)ア, イ, ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	pp.50-53	3
The Rose		p.54	1
Chapter 5			6
①Part 1 (左頁)	①2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	①p.56	
② (右頁)	②2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	②p.57	
③Part 2 (左頁)	③2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	③p.58	
④ (右頁)	④2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	④p.59	
⑤Part 3 (左頁)	⑤2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	⑤p.60	
⑥ (右頁)	⑥2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	⑥p.61	
⑦Part 4 (左頁)	⑦2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	⑦p.62	
⑧ (右頁)	⑧2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	⑧p.63	
⑨Review, Grammar & Expressions	⑨2(1)ウ, エ 3(2)	⑨p.64-65	
⑩Activity	⑩2(1)ア, イ, ウ, エ (2)ア, イ, ウ, エ 3(1), (2)	⑩p.140-141	
Vocabulary Building 1		p.66	1
Chapter 6			6
①Part 1 (左頁)	①2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	①p.68	
② (右頁)	②2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	②p.69	
③Part 2 (左頁)	③2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	③p.70	
④ (右頁)	④2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	④p.71	
⑤Part 3 (左頁)	⑤2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	⑤p.72	
⑥ (右頁)	⑥2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	⑥p.73	
⑦Part 4 (左頁)	⑦2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	⑦p.74	
⑧ (右頁)	⑧2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	⑧p.75	
⑨Review, Grammar & Expressions	⑨2(1)エ 3(2)	⑨p.76-77	
⑩Activity	⑩2(1)ア, イ, ウ, エ (2)ア, イ, ウ, エ 3(1), (2)	⑩p.142-143	
パーラメンタリ・ディベート		p.78	1
Chapter 7			6
①Part 1 (左頁)	①2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	①p.80	
② (右頁)	②2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	②p.81	
③Part 2 (左頁)	③2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	③p.82	
④ (右頁)	④2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	④p.83	
⑤Part 3 (左頁)	⑤2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	⑤p.84	
⑥ (右頁)	⑥2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	⑥p.85	
⑦Part 4 (左頁)	⑦2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	⑦p.86	
⑧ (右頁)	⑧2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	⑧p.87	

⑨Review, Grammar & Expressions	⑨2(1)エ 3(2)	⑨p.88-89	
⑩Activity	⑩2(1)ア, イ, ウ, エ (2)ア, イ, ウ, エ 3(1), (2)	⑩p.144-145	
Chapter 8			7
①Part 1 (左頁)	①2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	①p.92	
② (右頁)	②2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	②p.93	
③Part 2 (左頁)	③2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	③p.94	
④ (右頁)	④2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	④p.95	
⑤Part 3 (左頁)	⑤2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	⑤p.96	
⑥ (右頁)	⑥2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	⑥p.97	
⑦Part 4 (左頁)	⑦2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	⑦p.98	
⑧ (右頁)	⑧2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	⑧p.99	
⑨Review, Grammar & Expressions	⑨2(1)エ 3(2)	⑨p.100-101	
⑩Activity	⑩2(1)ア, イ, ウ, エ (2)ア, イ, ウ, エ 3(1), (2)	⑩p.146-147	
Optional 2	2(1)ア, イ, ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	pp.102-106	3
Chapter 9			6
①Part 1 (左頁)	①2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	①p.108	
② (右頁)	②2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	②p.109	
③Part 2 (左頁)	③2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	③p.110	
④ (右頁)	④2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	④p.111	
⑤Part 3 (左頁)	⑤2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	⑤p.112	
⑥ (右頁)	⑥2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	⑥p.113	
⑦Part 4 (左頁)	⑦2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	⑦p.114	
⑧ (右頁)	⑧2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	⑧p.115	
⑨Review, Grammar & Expressions	⑨2(1)エ 3(2)	⑨p.116-117	
⑩Activity	⑩2(1)ア, イ, ウ, エ (2)ア, イ, ウ, エ 3(1), (2)	⑩p.148-149	
Vocabulary Building 2		p.118	1
Chapter 10			7
①Part 1 (左頁)	①2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	①p.120	
② (右頁)	②2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	②p.121	
③Part 2 (左頁)	③2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	③p.122	
④ (右頁)	④2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	④p.123	
⑤Part 3 (左頁)	⑤2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	⑤p.124	
⑥ (右頁)	⑥2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	⑥p.125	
⑦Part 4 (左頁)	⑦2(1)ア, イ (2)ア, イ, ウ	⑦p.126	
⑧ (右頁)	⑧2(1)ウ, エ (2)ア, イ, ウ 3(1), (2)	⑧p.127	
⑨Review, Grammar & Expressions	⑨2(1)エ 3(2)	⑨p.128-129	
⑩Activity	⑩2(1)ア, イ, ウ, エ (2)ア, イ, ウ, エ 3(1), (2)	⑩p.150-151	
英語のユーモアを味わおう!		p.130	1
Hot Topics		pp. 154-159	3
計		後見返し	1
		計	79